

発行/2023年7月11日 発行者/土山駅前自治会、土山駅北地区まちづくり推進協議会、播磨町

“まちづくり通信”では、土山駅北周辺地区の今後のまちづくりの検討の様子や各種ご案内を土山駅前自治会、土山駅北地区まちづくり推進協議会、播磨町が協働してお届けしていきます！

「まちづくり懇談会」を開催しました！（6/24 土山駅前公民館）

まちづくりを再スタートするため、まちづくり懇談会を開催しました。38名の方にお越しいただき、ライブ配信でも数名の方にご視聴いただきました。

冒頭、佐伯町長から過去についてとこれからは地元と役場が一緒になって考えていきたいという熱いメッセージをいただきました。

その後、役場から土山駅北地区の現状や今年度の取組目標について説明があり、課題や今度の動きを確認しました。

講演会では、井原友建氏より、多様な視点や地域力を結集させ、“土山駅前らしいまち”をみんなで創り上げることの重要性についてご講演いただきました。（講演内容は裏面をご参照ください。）

これらの内容を受けて、自治会としても主体的に関わっていきたいと思っています。皆さまとともに“三方よし”の土山駅北を維持するため、「こんな土山駅北だったらいいな」をぜひ一緒に考えていきましょう！



(上) 冒頭に挨拶をする佐伯町長と丸山会長
(中) 役場による説明
(下) 井原友建氏によるご講演

土山駅北えんたく会議を開催します！

日 時：令和5年7月29日（土）10：45～

場 所：土山駅前公民館

テ ー マ：“これからの土山駅北”を話し合おう

対 象 者：土山駅北のまちづくりに関心がある方

参加方法：会場にお越しください。（申込不要）

ご家族での参加大歓迎！小学生～大学生の参加大歓迎！

熱中症対策のため飲み物をご持参ください。

“えんたく会議”という名称には、
「円卓」上座下座がなく、
様々な立場の人が平等に意見できる場
「ご縁がたくさんあるように…」
などの意味が込められています！

待合せできる場所
があればなあ♡

元気な八百屋さん
があれば活気が出るで！

若者が住みたいと思う
まちがいいな～

車でも、車を手放しても、
便利に安全に暮らしたい…

イメージ写真

会み
播
の
磨
議
い
町
Harima-Town FUTURE session

ご意見等があれば、いつでもお寄せください！

土山駅北周辺地区のまちづくりの検討等に関してご意見やご質問、また、不安なことや気になることがあれば、下記までご連絡ください。

<問合せ先> 土山駅前自治会、土山駅北地区まちづくり推進協議会、播磨町

<Eメール> tsuchiyaekikita@town.harima.lg.jp ※QRコード読み取りでメール送信が可能です↑



みんなで実現する“三方よし”のまちづくり ～地方都市駅周辺のまちづくりの極意～

令和5年6月24日 特定非営利活動法人地域再生研究センター 井原友建氏より



まちづくりって
なに？

『地域力』を高める
活動・運動のこと

『地域力』ってなに？

地域住民、事業者、行政などが
居住地で抱える生活問題に
対して、共同で解決しようと
する行動力のこと



土山駅北に住んでいる人、営んでいる人にとって相応しいまちとは？
金太郎飴みたいなどこにでもある駅前をみんな求めているの？

「憧れるのは止めましょう！」（あの街が良い、この街が良い、ではなく）
まちの誇り、文化、風土・・・これぞ土山駅北とは何か

土山駅北の“三方よし”とは？

土山駅北は、「住む人たち」「営む人たち」だけのものではありません。
「駅利用者」などまちに関わる全ての人にとって“よし”でありたい。



様々な人たちの生活像、ライフスタイルを考え、
多様な価値観を受け入れられるまちが“三方よし”の土山駅北



元シャープの社長：高橋興三氏が常々語っていた信念（経営哲学）
「常に3日間の仕事をしなければならない。

今日、明日、明後日の仕事をしよう・・・」

「当面（今日）の仕事に取り組むとともに、3年後（明日）、
そして5－10年後（明後日）のことも同時に考えて
仕事をしないと将来はない・・・」

さあ、みんなで
「これからの土山駅北が
こんな地域だったらいいなあ」
を考えよう！



JR土山駅北周辺地区
まちづくり通信
(2023年7月号)裏面